



樹人舎

【学校教育目標】 背振を愛し、進んで学ぶ、たくましい子どもの育成

【小規模特認校】 神埼市内のどこからでも通えます。

【コミュニティスクール】 「地域とともにある学校」 2年目（令和6年度～）

第12号

令和7年10月16日

神埼市立背振中学校

文責 校長 澁谷

<学校HP>



太宰府市での竹峰書藝大院（書道）全国展の表彰式に参加しました。

5日（日）に特別非常勤講師として本校の書写の授業でお世話になっている仮屋竹葉先生に招かれ、太宰府市での表彰式に参加しました。一般の大人の方を含めて、会場に掲示できないのではないかと思うほどの多くの作品が出品、展示されていました。本校からも多くの生徒の作品を出品・展示させてもらいました。一枚一枚丁寧に審査いただき、各人が賞状をいただいています。先日、仮屋先生が本校に来られた際に生まれ育った背振の地のお話をされました。久しぶりに当時の通学路を車で通ってみて、中学生のころを思い出して懐かしくて涙が出たと言われていました。当時はまだ道路も舗装もされておらず、荒れた道であったと聞きました。お年を召されても故郷に対してまた故郷の中学生に「恩返し」として書写の指導をしていただいていることにあらためて感謝いたします。写真は当日の表彰時のものです。写真の和服の女性が仮屋先生です。本校からは



3年生の〇〇さん、2年生の〇〇さん、1年生の〇〇さんが式に参加しました。引率していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。当日の表彰式には、福岡県選出の衆議院議員の方もプレゼンターとして出席されておられました。また、筑紫地区の各市長様、神埼市からは副市長様が出席されておられました。皆さんが仮屋先生へ、日頃の感謝を述べられておられました。仮屋先生の人脈の広さと多くの方に信頼をされているお人柄にあらためて感銘を受けました。

コントラバスの演奏を聞かせていただきました。

10日（金）神埼市の事業の一環である音楽ワークショップで福岡県にお住まいの音楽家の松永誠剛氏にコントラバス（ピアノも）の演奏とこれまでのご自身と経験や音楽にまつわるお話をさせていただきました。この事業は本物に触れることで生徒の表現力や感受性をはぐくむことを目的にしています。生徒は楽器の演奏だけでなく、松永さんのお話も興味深く聞いておりました。コントラバスの音色はとても優雅で生音に引き込まれていくような心地よさを感じるものでした。松永さんは世界をまたにける活躍をされておられます。演奏後、少しお話をさせていただきましたが、最近は「世界や日本の林業」に関心を抱いておられるということで、背振中の木造りの校舎を見て、感動をされておられました。松永さん、本校の生徒に貴重な時間を提供していただき、ありがとうございました。



脊振森林の里文化フェスティバルの開催

11月8日（土）、9日（日）に「森林（もり）の里」文化フェスティバルが脊振勤労者体育館で行われます。本校からは展示部門に作品を出品します。今年は第40回記念大会ということで大々的に取り組まれておられるようです。ふるってご参加ください。ステージ発表では小学生が参加されるそうです。当日の駐車場は小学校グラウンドを予定されています。本校の文化発表会は10月25日（土）です。こちらの方も趣向を凝らしたステージ発表や作品展示を企画しています。楽しみにしておいてください。

廃品回収へのご協力ありがとうございました。



11日（土）の育友会の廃品回収には土曜日の早朝にも関わらず多くの方にご協力いただきましてありがとうございました。

1学期は雨で大変だったのですが、今回は晴天にも恵まれてスムーズに作業ができました。地域の皆様、育友会の皆様のご協力に感謝いたします。

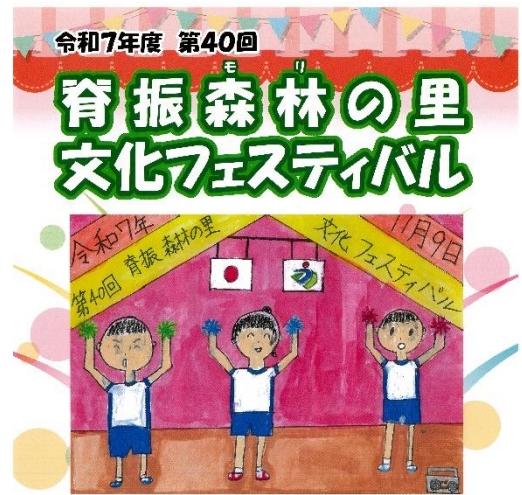
3年生が第2回 SAGA テストを受験しました。

3年生が標記のテストを受けています。県立高校の入試に準じた形式で行われる5教科250点満点のテストで、県内の市町立の3年生を対象に夏と秋の2回実施されています。この試験を活用して、学習の進み具合や課題を今後の学習に生かしてほしいと考えています。10月も半ばとなり、じわじわと受験シーズンも接近しており、緊張感が高まりつつある生徒もいると思います。早いところでは12月下旬に入試が始まります。

近年は進路も多様化しており、かつてのように「県立高校への進学」が一般的ではなくなっています。「高等学校等就学支援金制度」により、経済的負担が軽減され、「私立高校進学はお金がかかる」というイメージが薄れつつあり、都市部と同様に私立高校の人気の高まっています。その影響と少子化もあいまって、県立高校の多くが定員割れをしています。また、専修学校（単位制の高校など）も広く認知されるようになり、一部の単位制の学校では非常に志願者倍率が高いところがあります。これから本格的な進路選択の時期になりますが、今一度「義務教育ではない高等学校になぜ敢えて進学をしようとしているのか」という問いを自らに投げかけてみてほしいと思います。「友達が行くから」、「親が行けというから」、「高校で自由に過ごしたいから」という答えもあるでしょう。しかし何のために進学するのかがはっきりしない場合、進学先で「こんなはずではなかった」と後悔することが起こりえます。もちろん成長に伴って、進学後に目的がはっきり見えてくる場合もあるでしょうが、できるだけ早い段階で目的意識をしっかりと持ち、自分の将来の夢や希望と進学先のミスマッチが起きないようにしていきたいものです。

全国大会でもがんばれ！

本校2年生の〇〇さんが、先日船橋市で行われた「2025 SV-V.リーグ U15（15歳以下）チャンピオンシップ」大会に SAGA 久光スプリングス U15 の選手として出場され、活躍されました。予選リーグを突破し、来月大阪市で行われる決勝トーナメント（予選上位8チームが進出）に出場されます。応援しています。がんばってください。



イラストは神郷小学校6年 坂井陽菜さんの作品

展示部門		ステージ部門	
11月8日(土)	午前9時～午後4時	11月9日(日)	午前9時～午前12時
11月9日(日)	午前9時～午前12時		
会場：脊振勤労者体育館			
11月9日(日)に限り、先着150名様に紅白まんじゅうをプレゼント!!			
主催：神埼市文化連盟脊振支部 共催：神埼市教育委員会			